

■ 展示概要

XILINX社大規模FPGA (Virtex-6:XC6VLX760)を搭載したLSIエミュレーションボード、PCI Express Gen2対応評価ボード、インテルATOM CPU+FPGAマルチコアボードを展示致します。またリリースされたばかりの7シリーズ、ARMコア内蔵のFPGA:Zynqシリーズのご紹介も致します。XILINX社ではUniversity Program (XUP)があり、教育のための初期導入に必要な開発ツール・評価ボードはDonation(寄贈)を行っております。

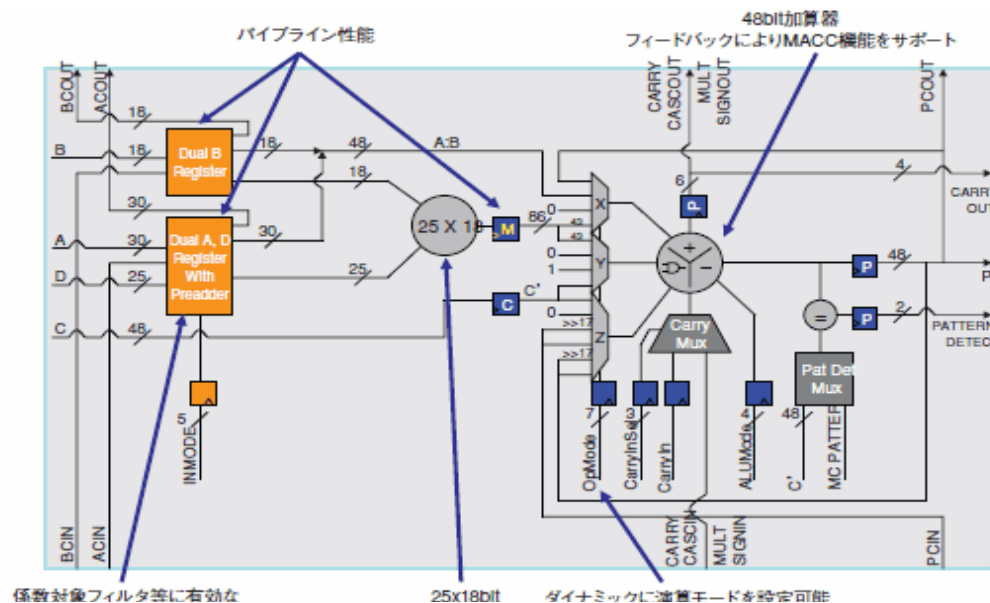


基板サイズ: 369mm×225mm



■ FPGAの乗算器を活用しよう！

FPGAには最大600MHzで動作するDSPスライス(乗算器)をロジック領域とは別に多く保有しています。これを並列に実行することにより高速演算が可能になります。



デバイス性能比較表

デバイス	Virtex-7 (XC7VX1140T)	Kintex-7 (XC7K480T)	Artix-7 (XC7A350T)	Virtex-6 (XC6VVSX475T)	Virtex-5 (XC5VVSX240T)	Spartan-6 (XC6SLX150T)	Spartan-3A DSP (XC3SD3400A)
DSPスライス名称	DSP48E1				DSP48E	DSP48A1	DSP48A
DSPスライス数	5,280	1,920	1,040	2,016	1,056	180	126
最大動作周波数 (MHz)	638	638	543	600	550	390	287
DSP処理能力 (GMACs/s)	3,369	1,226	564	1,209	580	70	36